



エコアクション 21

環境経営レポート

対象期間 2022 年 9 月 1 日～2023 年 8 月 31 日

有限会社 ツノダ塗装

発行日 2024 年 3 月 12 日

目 次

1. 組織の概要	1
1) 事業所名及び代表者氏名	
2) 所在地	
3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先	
4) 事業活動の内容	
5) 事業の規模	
6) 対象範囲	
2. 実施体制	2
3. 環境経営方針	3
4 環境経営目標	4
5. 環境経営計画	5
6. 環境経営目標の実績	6
7. 環境経営計画の取組結果とその評価、今後の取組内容	7
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価結果と違反、訴訟等の有無	8
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	9

1. 組織の概要

1) 事業所名及び代表者氏名

有限会社ツノダ塗装

代表取締役 角田 道明

2) 所在地

本 社 ・ 工 場 : 愛知県津島市神尾町蓮池 37

3) 環境管理責任者の氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 : 代表取締役 角田 道明

担 当 者 氏 名 : 同上

連 絡 先 : 本社・工場

電 話 : (0567) 31-0360

F A X : (0567) 31-0520

E - m a i l : info@tsunoda-paint.co.jp

4) 事業活動の内容

金属焼付塗装 : (金属製品へのメラミン・アクリル等の焼付塗装
ラッカー・フタル酸等の常乾塗装)

5) 事業規模

法人設立年月日 : 平成 4 年 9 月 1 日

資 本 金 : 300 万円

売 上 高 : 9,892 万円 (2022 年度)

従 業 員 : 8 人 (2022 年 12 月現在)

敷 地 面 積 : 2145 m² (床面積 660 m²)

事 業 年 度 : 9 月～翌年 8 月

6) 対象範囲 (認証・登録範囲) レポートの対象期間及び発行日

(1) 対象範囲 (認証・登録範囲)

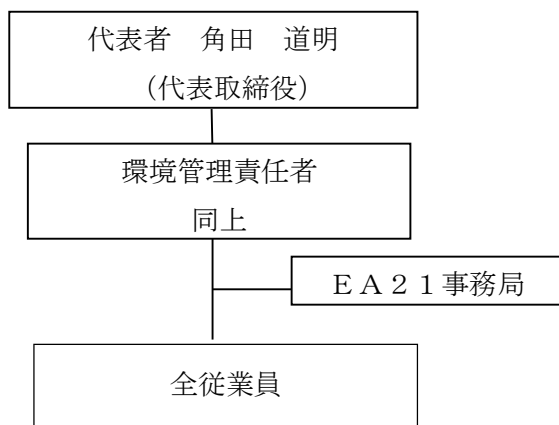
組織名・有限会社 ツノダ塗装 本社・工場 (全組織)

活 動・金属焼付塗装 (全活動)

(2) レポートの対象期間 : 2022 年 9 月 1 日～2023 年 8 月 31 日

(3) レポートの発行日 : 2024 年 3 月 12 日

2. E A 2 1 実施体制図



	担当	役割・責任・権限
代表者	角田 道明	・環境方針の策定 ・環境管理責任者の任命 ・資源（人員・設備・費用等）の準備 ・代表者による全体の評価と見直し
環境管理責任者		・環境経営システムを構築・運用・維持し、その状況を代表者に報告 ・外部からの苦情等の受付 ・環境経営レポートの作成
事務局	三井 利子	・環境関連文書及び記録の作成・管理等 ・環境経営活動計画の実施状況確認
全従業員	河村 好賢	・環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性の理解 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

3. 環境経営方針

環境経営方針

環境理念

当社は、金属焼付塗装の事業活動において、環境に影響する業務があることを認識し、環境経営システムを構築し運用することにより、自主的・積極的に、環境への取組を推進します。

行動指針

1. 当社に適用される環境関連法規制や当社が約束したその他の要求事項を遵守します。
2. 当社の事業活動において、具体的な環境目標及び環境活動計画を定め実施します。
 - ①省エネルギーに取り組み二酸化炭素の排出量を削減します。
 - ②分別の徹底・リサイクルを推進し廃棄物排出量を削減します。
 - ③節水につとめ水の使用量を削減します。
 - ④有害な化学物質の適正管理に努めます。
 - ⑤不良品を削減し、環境にやさしい生産に努めます。
 - ⑥工場周辺の環境保全・美化に努め社会貢献活動を積極的に行います。
3. 本方針を全社員に周知し、環境経営システムの継続的な改善を進めます。

制定日 2018 年 9 月 18 日

有限会社ツノダ塗装

代表取締役 角田 道明

4. 環境経営目標

環境経営目標は2020年度(2020年9月～2021年8月)を基準年度とした環境負荷の実績を年度基準として目標を設定しました。

	目標項目		単位	基準年度	年度目標		
				2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
①	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	38,559	1%削減 38,173	2%削減 37,788	3%削減 37,402
		電力使用量の削減	kWh	67,456	1%削減 66,781	2%削減 66,107	3%削減 65,432
		ガソリン使用量の削減	L	1,439	1%削減 1,425	2%削減 1,410	3%削減 1,396
		軽油使用量の削減	L	1,058	1%削減 1,047	2%削減 1,037	3%削減 1,026
		LP ガス使用量の削減	kg	1,406	1%削減 1,392	2%削減 1,378	3%削減 1,364
②	廃棄物の削減	産業廃棄物の削減	kg	15,000	15,000	15,000	15,000
		廃溶剤の管理	kg	—	適正管理の推進	適正管理の推進	適正管理の推進
③	節水	水使用量の削減	m ³	130	1%削減 129	2%削減 127	3%削減 126
④	化学物質の管理	化学物質の適正管理	—	—	適正管理の推進	適正管理の推進	適正管理の推進
⑤	環境配慮製品	不良品の削減 (色間違い)	件/年	6 件	6 件	6 件	6 件
⑥	社会貢献	会社周辺の清掃	回/年	3 回	3 回	3 回	3 回

*1) 電力使用量の CO₂排出換算係数は中部電力の調整後排出換算係数 2020 年度値 0.379kg-CO₂/kWh を使用する。

5. 環境経営計画

2022 年度(2022 年 9 月～2023 年 8 月)の環境経営計画

	環境経営目標項目	取組内容 (取組の自己チェックを踏まえて)	担当部門 (担当者)
①	電力使用量の削減	冷暖房管理の徹底 (夏場 28 度、冬場 20 度)	全従業員
		不必要照明の消灯	
		終業帰宅時の電源オフ管理	
		コンプレッサーのエア漏れの点検	
	ガソリン・軽油 使用量の削減	運転記録作成・管理	社長・専務 工場長
		エコドライブの実施	
		アイドリングストップの徹底	
	L P ガス削減	ステッカー貼付	全従業員
		節ガス呼びかけ	
②	産業廃棄物の削減	分別を徹底する	全従業員
		資源化促進	
	廃溶剤の管理	適正管理の推進	全従業員
③	水使用量の削減	節水表示、節水呼びかけ	全従業員
		洗車節水	
		漏水点検	
④	化学物質の管理の徹底	S D S の収集・管理	全従業員
		塗料使用前・中・済み置き場の適正管理	
⑤	不良品の削減	不良品低減活動(ミーティング開催)の推	全従業員
⑥	会社周辺の清掃	会社周辺の清掃実施 (1 回/4 月)	全従業員

6. 環境経営目標の実績

	目標項目 (負荷の自己チェックを踏まえて)		単位	基準年度	目標	実績	対目標 (%)	評価
				2020 年度	2022 年度	2022 年度		○ ×
①	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	38,559	2%削減 37,788	31,624	84%	○
		電力使用量の削減	kWh	67,456	2%削減 66,107	53,850	81%	○
		ガソリン使用量の削減	L	1,439	2%削減 1,410	1,080	77%	○
		軽油使用量の削減	L	1,058	2%削減 1,037	1,001	96%	○
		灯油使用量削減	L	—	—	750	—	—
		LP ガス使用量の削減	kg	1,406	2%削減 1,378	1,259	91%	○
③	廃棄物の削減	産業廃棄物の削減	kg	15,000	15,000	26,000	173%	×
		廃溶剤の管理	kg	—	適正管理 の推進	推進できた	—	○
③	節水	水使用量の削減	m ³	130	2%削減 127	119	94%	○
④	化学物質	化学物質の適正管理	—	—	適正管理の 推進	推進できた		○
⑤	製品の環境配慮	製造工程の不良品の削減	件数	6 件	6 件	6 件	100%	○
⑥	貢献 社会	会社周辺の清掃	回/年	3 回	3 回	3 回	100%	○

評価 : 達成 : ○ 未達成 : ×

注記 : 電力使用量の CO₂調整後排出係数は中部電力 2020 年度値 0.379 kg-CO₂/kwh を採用

7. 環境経営活動計画の取組結果と評価、今後の取り組み

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

	環境経営活動計画	実施 部署	実施 結果	評価と今後の取組内容
①	電力使用量の削減			環境目標達成状況：達成
	冷暖房管理の徹底 (夏場 25 度、冬場 23 度)	全従業員	○	継続する
	不必要照明の消灯		○	
	終業帰宅時の電源オフ管理		◎	
	コンプレッサーのエア漏れの点検		◎	
	L P ガス削減			環境目標達成状況：達成
	ステッカー貼付	全従業員	○	継続する
	節ガス呼びかけ		◎	
	ガソリン・軽油使用料の削減			環境目標達成状況：達成
	運転記録作成・管理	社長 専務 工場長	◎	継続する
	エコドライブの実施		○	
	アイドリングストップの徹底		○	
②	産業廃棄物の削減			環境目標達成状況：未達成
	分別を徹底する	全従業員	○	継続する
	資源化促進		○	再利用出来るものは再利用する
	廃溶剤の管理			
	適正管理の推進	全従業員	○	継続する
③	水使用量の削減			環境目標達成状況：達成
	節水表示、節水呼びかけ	全従業員	◎	継続する
	洗車節水		○	
	漏水点検		○	点検日の設定
④	化学物質の管理の徹底			環境目標達成状況：達成
	S D S の収集・管理	全従業員	○	継続する
	塗料使用前・中・済置き場の適正管理		◎	継続する
⑤	不良品の削減			環境目標達成状況：達成
	不良品低減活動の推進	全従業員	○	継続する
⑥	会社周辺の清掃実施			環境目標達成状況：達成
	清掃実施（1 回／4 月）	全従業員	○	継続する

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価結果と違反、訴訟等の有無

2023. 9. 6

8-1) 当社に適用となる環境関連法規等

適用法令等	適用される項目	遵守評価
廃棄物処理法	廃棄物の適正分別と保管場所の確保	遵守
	産業廃棄物の適正処理(収集運搬、処理業者への委託)	遵守
	産業廃棄物管理表(マニフェスト)の交付と期間内処理の確認	遵守
	管理票交付状況の県知事への年度報告	遵守
浄化槽法	特定行政庁へ設置届出	遵守
	保守点検基準の遵守	遵守
	清掃基準の遵守	遵守
フロン排出抑制法	廃棄時の取引証明書による確認	遵守
騒音規制法	空気圧縮機(コンプレッサー)の設置届 騒音規制の遵守	遵守
振動規制法	空気圧縮機(コンプレッサー)の設置届 振動規制の遵守	遵守
消防法	危険物貯蔵所届出	遵守
毒劇法	貯蔵基準の遵守	遵守
悪臭防止法	悪臭基準の遵守	遵守
有機溶剤予防規則	指示と適切な保管	遵守
愛知県民の生活環境保全条例	自動車の駐停車時のアイドリングストップ及び社員教育義務 500㎡以上の駐車場利用者への周知	遵守
家電リサイクル法	使用済特定家電の引取業者への適正な引渡し	遵守
自動車リサイクル法	使用済自動車の引取業者への適正な引渡し	遵守

※ 期間中に家電、自動車の廃棄はありませんでした。

8-2) 違反・訴訟等

訴訟、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

9. 代表者による全体評価と見直し・指示

全体評価：産業廃棄物及び廃油の使用量の削減は目標未達成であったが、仕事量が増えたことを考慮すれば、環境活動計画の実施状況は概ね良好であり、法令遵守、環境経営システムも構築されていると思われます。

見直し結果：運用から4年経過し、成果も徐々ではあるが出てきている。

従って、環境方針、環境目標、環境活動計画、環境実施体制は変更しない。

また、本活動を継続することにより、社員一人ひとりが環境保全に対する意識を高め、全社一丸となって積極的に環境への取組を推進する。

2023. 10. 15

有限会社ツノダ塗装

代表取締役 角田 道明